



2021年9月17日

各 位

会 社 名 旭ダイヤモンド工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 片岡 和喜
(コード番号 6140 東証第1部)
問合せ先 執行役員管理本部長 小浦雅美
T E L (03) 3222-6311

第2四半期連結業績予想及び第2四半期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期(2021年4月1日～2021年9月30日)の連結業績予想及び第2四半期末配当予想を修正しましたので、お知らせいたします。

なお、通期連結業績予想及び期末配当予想につきましては、下記第2四半期連結業績予想の修正を踏まえて現在精査中であり、第2四半期決算発表時(2021年11月9日)に公表いたします。

記

1. 2022年3月期 第2四半期連結業績予想の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年5月14日公表)	百万円 16,800	百万円 370	百万円 410	百万円 580	円 銭 10.45
今回修正予想(B)	18,100	1,100	1,350	1,100	19.82
増減額(B-A)	1,300	730	940	520	—
増減率(%)	7.7	197.3	229.3	89.7	—
(ご参考)前年同期実績 (2021年3月期第2四半期)	14,528	△812	△664	△815	△14.68

2. 第2四半期連結業績予想修正の理由

2022年3月期の第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、半導体需要の拡大や工作機械の受注増加により、電子・半導体業界向け及び機械業界向け売上高の増加が見込まれ、前回発表予想を上回る見通しです。

利益面においては、売上高が前回発表予想を上回ることに伴い、また営業外収入の持分法による投資利益の増加が見込まれ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益がそれぞれ前回発表予想を上回る見通しです。

なお、通期連結業績予想につきましては、現在精査中であるため、第2四半期決算発表時(2021年11月9日)に公表いたします。

3. 2022年3月期 第2四半期末配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年5月14日公表)	円 銭 4.00	円 銭 4.00	円 銭 8.00
今回修正予想	8.00	4.00	12.00
当期実績	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	3.00	3.00	6.00

(注) 期末配当予想につきましては、通期連結業績予想を現在精査中であるため、現時点で前回発表予想を据え置いておりますが、第2四半期決算発表時(2021年11月9日)に公表いたします。

4. 第2四半期末配当予想修正の理由

当社の配当方針は、連結業績に応じた利益配分と継続的な安定配当を基本としており、具体的には配当性向40%を目安に配当金額を決定しております。

第2四半期末を基準日とする配当(中間配当)予想につきましては、この利益配分に関する基本方針に基づき、上記記載の第2四半期連結業績予想の修正を踏まえ、前回発表予想より1株当たり4円増配し、8円に修正いたします。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上